

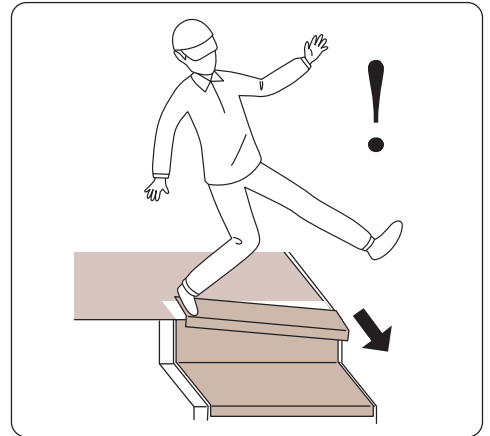
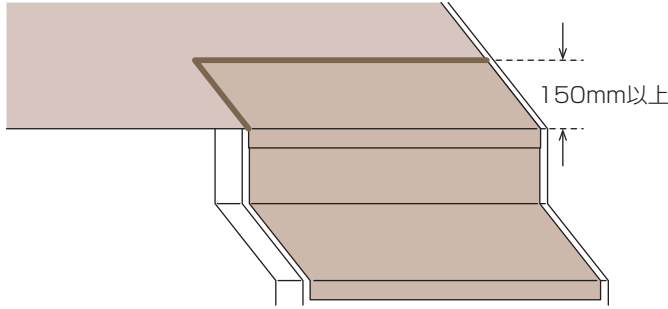


下地や床材の種類によって使用する接着剤・副資材などが異なります。別紙「工法」の表を必ずご確認ください。
 使用前保管時・施工時・養生時 ① 5℃以下(気温・下地)にならないこと ② 急激な温度変化がないこと ③ 水濡れのないこと

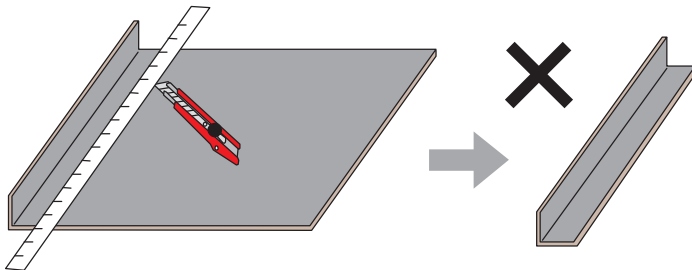
詳細な施工手順についてはタキストロン施工方法に従ってください。

1. タキステップ最上段の施工について

- 最上段のタキステップの踏み面を裁断する場合には、**奥行きは必ず150mm以上確保**してください。
- (踏み面寸法が短いと、歩行によってタキステップが脱落する恐れがあります。)



● 段鼻部のみを裁断しての施工は絶対に行わないでください。



2. 廊下・踊り場用シートの施工

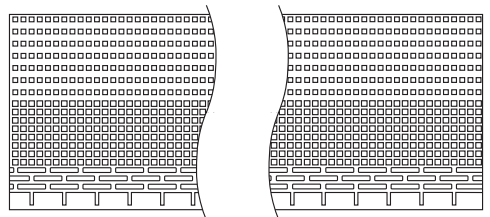
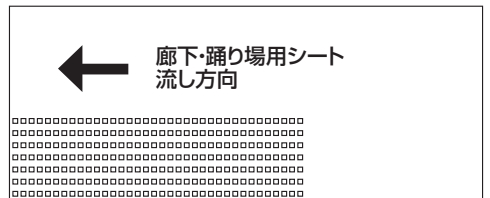
- タキストロン タフスリップタイプ施工手順に従って廊下・踊り場用シートを施工してください。

※廊下・踊り場用シートの流し方向に注意してください。

※出来るだけ継目部の柄合わせを行ってください。

※継目は柄模様の目地部で行うのが基本です。

※廊下・踊り場用シート及び廊下・踊り場用シートとタキステップは柄合わせはできません。ご了承ください。



3. 継目処理・端部処理

- 下図のように、継目は溶接工法(溶接棒)、端部はシール工法(タキシール#600)にて処理を行ってください。
- 養生が可能な場合は、継目にタキシール#600を使用することも可能です。ただし、以下につきまして十分に注意してください。
 ※養生期間を2~3日設けてください。
 ※タキシール#600の仕上がり面は、硬化後多少の痩せが生じます。

